

事業内容①

(ア)ヘルスポスト建設およびヘルスセンター産科棟の設備強化を通じた施設分娩の促進

- ヘルスポストのスタッフ宿舎建設
- ヘルスセンターの出産待機所建設
- ヘルスポストへの医療資器材供与



ヘルスポストの様子(左:ヘルスポスト外観、右:ヘルスポスト内部)

第1期に建設したヘルスポストのスタッフ宿舎(2棟目)を建設し、ヘルスセンターの出産待機所を建設する。これにより遠隔地の住民も安心して母子保健サービスを受けられる環境を整備する。また、ヘルスポストに身長計などの測定機器や分娩用医療機器などを整備する。

事業内容②

(イ) 巡回診療活動強化を通じた母子健診サービスの改善

- 4カ所で巡回診療を実施
- 地域保健委員会(NHC)に対し、補完研修を実施



巡回診療補佐技能研修の様子

(左: 体重計を読む練習をする様子、右: 血圧計の使い方を指導する当会職員)

巡回診療を4カ所で実施し、第1期に作成した手順書に基づいて実施されているか、質を伴う母子保健サービスが提供されているかどうかなどの確認を行ったうえで課題点を抽出し、NHCに補完研修を実施する。

事業内容③

(ウ)NHCの組織強化を通じた住民の母子保健知識の向上

- 地域保健委員会(NHC)に対する母子保健推進研修を実施
- 新たに2つのNHCを組織し、研修を実施
- NHCによる地域における啓発・相談活動を実施



NHCの組織強化(左:母子保健研修のシラバス、右:NHC組織強化研修の様子)

NHCメンバーを対象に政府シラバスに沿った母子保健研修を実施し、妊娠時の危険兆候や母乳育児・新生児の体調不良の兆候や伝染病予防など、全般の知識・技能を伝える。NHCメンバーが担当地域の妊産婦や5歳未満時のみまもり活動、産前産後健診の啓発活動を実施する。また、新たに2つのNHCを組織する。